

2歴代誌32: ヒゼキヤ vs セナケリブ

1 ヒゼキヤがこれらの事を忠実に行った後、アッスリヤの王セナケリブが来てユダに侵入し、堅固な町々に向かつて陣を張り、これを攻め取るうとした。

2 ヒゼキヤはセナケリブが来て、エルサレムを攻めようとするのを見たので、

3 そのつかさたちおよび勇士たちと相談して、町の外にある泉の水を、ふさごうとした。彼らはこれを助けた。

4 多くの民は集まって、すべての泉および国の中を流れる谷川をふさいで言った、「アッスリヤの王たちがきて、多くの水を得られるようなことをしておいていいだろうか」。

5 ヒゼキヤはまた勇気を出して、破れた城壁をことごとく築き直して、その上にやぐらを建て、その外にまた城壁を巡らし、ダビデの町のミロを堅固にし、武器および盾を多く造り、

6 軍長を民の上に置き、町の門の広場に民を集めて、これを励まして言った、

7 「心を強くし、勇みたちなさい。アッスリヤの王をも、彼と共にいるすべての群衆をも恐れてはならない。おののいてはならない。われわれと共にいる者は彼らと共にいる者よりも大いなる者だからである。

8 彼と共にいる者は肉の腕である。しかしわれわれと共にいる者はわれわれの神、主であつて、われわれを助け、われわれに代つて戦われる」。民はユダの王ヒゼキヤの言葉に安心した。

9 この後アッスリヤの王セナケリブはその全軍をもつてラキシを囲んでいたが、その家来をエルサレムにつかわして、ユダの王ヒゼキヤおよびエルサレムにいるすべてのユダの人に告げさせて言った、

10 「アッスリヤの王セナケリブはこう言います、『あなたがたは何を頼んでエルサレムにこもっているのか。』

11 ヒゼキヤは「われわれの神、主がアッスリヤの王の手から、われわれを救つてくださる」と言つて、あなたがたをそそのかし、飢えと、かわきをもつて、あなたがたを死なせようとしているのではないか。

12 このヒゼキヤは主のもろもろの高き所と祭壇を取り除き、ユダとエルサレムに命じて、「あなたがたはただ一つの祭壇の前で礼拝し、その上に犠牲をささげなければならぬ」と言つた者ではないか。

13 あなたがたは、私および私の先祖たちが、他の国々のすべての民にしたことを知らないのか。それらの国々の民の神々は、少しでもその国を、私の手から救い出すことができたか。

14 私の先祖たちが滅ぼし尽したそれらの国民のもろもろの神のうち、だれか自分の民を私の手から救い出すことのできたものがあるか。それで、どうしてあなたがたの神が、あなたがたを私の手から救い出すことができるか。

15 それゆえ、あなたがたはヒゼキヤに欺かれてはならない。そのかさされてはならない。また彼を信じてはならない。いづれの民、いづれの国の神もその民を私の手、または、私の先祖の手から救いだすことができなかったのだから、ましてあなたがたの神が、どうして私の手からあなたがたを救いだすことができるか。

16 セナケリブの家来は、このほかにも多く主なる神、およびそのしもべヒゼキヤをそしつた。

23:18-20

ヨシヤ、主のわざをいも

13:11-13

ヨシヤ、存命神はダビデに免じし。

2歴代: ユダ女王

23:43

17 セナケリブはまた手紙を書き送つて、イスラエルの神、主をあざけり、かつそしつて言った、「諸国の民の神々が、その民を私の手から救い出さなかつたように、ヒゼキヤの神も、その民を私の手から救い出さないうであらう」と。

18 そして彼らは大声をあげ、ユダヤの言葉をもつて、城壁の上にいるエルサレムの民に向かつて叫び、これをおどし、かつおびやかした。彼らは町を取るためである。

19 このように彼らがエルサレムの神について語ることに、人の手のわざである地上の民の神々について語るようであつた。

20 そこでヒゼキヤ王およびアモツの子預言者イザヤは共に祈つて、天に呼ばわたつたので、

21 主はひとりのみ使をつかわして、アッスリヤ王の陣営にいてすべての大勇士と将官、軍長らを滅ぼされた。それで王は赤面して自分の国に帰つたが、その神の家にはいつた時、その子のひとり、つるぎをもつて彼をその所で殺した。

22 このように主は、ヒゼキヤとエルサレムの住民をアッスリヤの王セナケリブの手およびすべての敵の手から救い出し、いたる所で彼らを守られた。

23 そこで多くの人々はささげ物をエルサレムに携えてきて主にささげ、また宝物をユダの王ヒゼキヤに贈つた。

24 この後ヒゼキヤは万国の民に尊ばれた。

25 そのころ、ヒゼキヤは病んで死ぬばかりであつたが、主に祈つたので、主はこれに答えて、しるしを賜わつた。

26 しかしヒゼキヤはその受けた恵みに報いることをせず、その心が高ぶつたので、怒りが彼とユダおよびエルサレムに臨もうとしたが、

27 ヒゼキヤはその心の高ぶりを悔いてへりくだり、またエルサレムの住民も同様にしたので、主の怒りは、ヒゼキヤの世には彼らに臨まなかつた。

28 ヒゼキヤは富と榮譽をきわめ、宝蔵を造つて、金、銀、寶石、香料、盾および各種の尊い器物をおさめ、

29 また倉庫を造つて穀物、酒、油などの産物をおさめ、小屋を造つて種々の家畜を置き、おりを造つて羊の群れを置き、

30 また多数の町を設け、かつ羊と牛をおびただしく所有した。神が非常に多くの貨財を彼に賜わつたからである。

31 このヒゼキヤはまたギホンの水の上の源をふさいで、これをダビデの町の西の方にまっすぐに引き下した。このようにヒゼキヤはそのすべてのわざをなし遂げた。

32 しかしバビロンの君たちが使者をつかわして、この国にあつた、しるしについて尋ねさせた時には、神は彼を試みて、彼の心にあることを、ことごとく知るために彼を捨て置かれた。

33 ヒゼキヤのその他の行為およびその徳行は、アモツの子預言者イザヤの黙示とユダとイスラエルの列王の書にしるされている。

34 ヒゼキヤはその先祖たちと共に眠つたので、ダビデの子孫の墓のうちの高い所に葬られた。ユダの人々およびエルサレムの住民は皆その死に當つて彼に敬意を表した。その子マナセが彼に代つて王となつた。

15年のあはす

王の手から救へる x 8 vs 主の強い手

1歴代28:9
ヨシヤ、心のあはれ
申8:2 40年の荒野
申13:2

